

2026年8月31日

J. フロント都市開発株式会社

ザ・ランドマーク名古屋栄（商業部）が 「DBJ Green Building 認証」 最高評価の5つ星を取得しました

J. フロント都市開発株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平井裕二）が開発に参画した、「ザ・ランドマーク名古屋栄」（以下、本物件）における商業部（B2～4F「HAERA（ハエラ）」）が、「国内トップクラスの卓越した『環境・社会への配慮』がなされた建物」として、DBJ Green Building 認証の最高評価である5つ星の認証を取得しました。



DBJ Green Building 2026



■「DBJ Green Building 認証」とは

DBJ Green Building 認証とは、環境・社会への配慮がなされた不動産（「Green Building」）を支援するために、2011年4月に日本政策投資銀行（DBJ）が創設した認証制度です。対象物件の環境性能に加えて、防災やコミュニティへの配慮等を含む様々なステークホルダーへの対応を含めた総合的な評価に基づき、社会・経済に求められる不動産を評価・認証し、その取り組みを支援するものです。

詳細につきましては、下記 URL をご参照ください。

<https://igb.jp/>

■評価のポイント

本物件は、同ランクアセット平均に比べ、「Resilience」の分野に優れており、「Well-being」の分野においても高い評価を受けました。具体的には以下の通りです。

- 「Resilience」の分野に関して、ハザードマップにおける浸水リスクに対応した防水板の設置、建築基準法で定められた値の125%以上の耐震設計、名古屋市と災害時の避難施設に関する協定の締結、非常用発電機の他に2回線受電の採用、非常用ヘリポート（Hマーク）の設置、防災センターにおける24時間有人警備体制の構築等により、施設の防災性・防犯性を高めている。
- 「Well-being」の分野に関して、入居テナントに対する定期的な満足度調査の実施による施設管理・運用の改善、EV車の充電スペースの確保、来館者が利用可能な無料Wi-Fi及びレストルームの設置、4階テラスは栄を見渡せる眺望性の獲得のほか、植栽やベンチの設置により憩いの場の創出に寄与しているなど、施設利用者の利便性・快適性を高めている。

■本物件概要

所在地	名古屋市中区錦三丁目 25 番 1 号
交通	地下鉄東山線・名城線「栄」駅直結
階数	地上 41 階、地下 4 階、塔屋 1 階
主要用途	ホテル、オフィス、シネコン、商業、駐車場
商業部（「HAERA」）公式サイト	https://haera.parco.jp/
環境認証取得状況	本物件は、「DBJ Green Building 認証」最高評価の 5 つ星認証のほか、名古屋市の建築物環境配慮制度「CASBEE 名古屋」において、最高位となる S ランクを取得しており、地球温暖化の防止その他の環境への負荷の低減にかかる取り組みも高く評価されています。

■J. フロントリテイリンググループのサステナビリティへの取り組み

当社は、2023 年、株式会社パルコからデベロッパー事業を分社化し、J. フロントリテイリンググループ（以下、JFR グループ）のデベロッパー事業を担う新会社としてスタートしました。JFR グループは、サステナビリティ経営の実現に向け、重要課題（マテリアリティ）の一つに「環境と共に生きる社会をつくる」を掲げています。

当社は、今後も多様な都市生活提案と魅力的な街づくりを目指し、地域社会と共生し、社会課題の解決と事業成長を両立しながら、都市の価値向上に貢献するマルチパーパスビル開発に取り組んでまいります。

<参考情報>

- JFR グループのサステナビリティへの取り組みについて

URL : <https://www.j-front-retailing.com/sustainability/sustainability.html>

<本件に関するお問い合わせ先>

J. フロント都市開発株式会社

info-jfcd@jfr.co.jp